

LA WORLD 027

Singapore Public Housing

Tiong Bahru Estate

Singapore Improvement Trust/Housing Development Board

グローバル
ランドスケープ通信



シンガポールでは、人口の約80%が政府機関の管轄下にある公共住宅団地に居住している。かつて熱帯雨林に覆われていた島国の端々にまで宅地開発が及び、高層住棟が建ち並ぶ様子は、シンガポールの象徴的な景の一つである。

標準化された住棟が多いなか、都心部に近いTiong Bahru Estateでは、低層の住棟群に手入れの行き届いた植栽、街路への表出やあふれ出しより、住民の生活を身近に感じることができる。



シンガポールの 公共住宅団地に みる住文化の景

Tiong Baharu Estateは、英国植民地時代に設立されたSingapore Improvement Trust(SIT)によるシンガポールで最も初期の公共住宅団地である。1930～50年代に建設された住棟群に加え、公設市場やフードセンター、商店、寺院などによって構成されている。西洋建築の影響を受けたファサードと、それらをつなぐ植栽豊かな歩道には、鉢植えや祭壇が設えられ、竹の棒に干された洗濯物が突き出されている。何度散歩しても飽きない、リズムカルで穏やかな風景がそこにある。



住民の生活があふれ出るバックヤードに街路樹と歩道が人々を誘導する

団地の印象を特徴付けているのは、白い壁面に屋根と水平な庇のラインが伸び、バルコニーにはレンガのテクスチャー、背面の螺旋階段など、Art Decoの一派、Streamline Moderne様式の影響がみられる住棟のファサードである。団地の南部に位置するこれら20棟は1930年代から40年代初頭に建設されている。この様式の住宅がまとまった規模で現存している例は世界的にも稀であることから、2003年、国の都市再開発局によって保存地区に指定されている。

1950年代に建設された住棟はシンプルな箱形であるが、楕円形に突き出した階段室や、一階の住戸をセットバックし、スコールや日差しから歩行者を守る廊下を配するなど、都市中心部のショップハウス(町家)様式が取り入れられている。

シンガポールでは、1960年代の自治政府及び共和国設立以来、目覚ましい経済発展を遂げていることは周知の事実であるが、国土開発もまた、劇的に進んだのである。多人種によって成り立つ国を統治する際、散在していた出身地ごとの村組織を解体し、それらを混在させること、住民生活を標準化することが重視された。SITに代わって1960年に設立された住宅開発庁(Housing Development Board)が管轄する公共住宅団地は、1980年代までに大量供給され、人口の大部分が居住するようになった。Garden Cityをコンセプトに進められた開発のもと、団地においてもランドスケープ・デザインが配慮されているが、住棟、歩道の形状や幅、プレイグラウンド、植栽の配置や樹種などあらゆる要素を規格化しているため、どの



階段室には花々が表出し、1階部分の廊下は南国の強い日差しを和らげる

団地にも似たような景色が再生産されていることは否めない。なお、既存団地の再開発も活発であり、初期の低層住棟は40階を超える高層住棟に置き換わりつつある。

最寄り駅から歩いていくと、高層化が顕著な団地群に囲まれ、Tiong Bahru Estateがシンガポールにおいて、いかに特殊な存在であるかが実感できる。近年は旅行ガイドブックに「お洒落なまち」として紹介され、テレビドラマで主人公が住むスタイリッシュな住宅として登場するなど、若い世代にも人気が高く、相次いでカフェやバーなどが出店している。

他方で、この古い団地に新たな価値を見いだす市民活動も盛んで、住民の回顧録作成、ガイドツアー、清掃・緑化活動、レクチャーやアートイベント開催などの取組みが展開されている。

初めて訪れた際には、その特徴的なファサードのみを残した商業的アピールの強い団地になる可能性を懸念した。しかし何度も訪れると、住棟の廊下や住棟間の街路から、その団地を居心地よく保ち、住み続けることの価値を共有している住民の生活を垣間みることができるのだ。公共住宅であるがゆえに、新旧住民の入れ替わりや住民以外の訪問者も受入れられる開かれた柔軟さと、長年に渡って育まれてきた近隣の信頼関係を併せ持っている。

巨大公共住宅団地のひしめく都市国家シンガポールにて、成熟しつつある住文化に触れ、驚きと嬉しさを持って、またここに足が向かうのである。(取材：野村理恵)

info

Address: 28 Tiong Bahru Road
Singapore 163028 (Post Office)
67A Eu Chin Street
Singapore 169715 (Community Centre)

Access: チャンギ国際空港よりタクシーで約30分
MRT 東西線Tiong Bahru駅より徒歩5分

Hours: 24時間 (住宅地のため要配慮)

Fee: 無料

Map:



1. MRT Tiong Bahru駅
2. Tiong Bahru Post Office
3. Tiong Bahru Community Centre
4. MRT Outram Park駅
5. MRT Chinatown駅